

第9章 豊かな自然のなかで

1 自然とは

「自然は、人間生活にとって、広い意味での自然環境を形成し、生命をはぐくむ母胎であり限りない恩恵を与えるものである」と、自然環境保全基本指針では規定しています。

豊かな緑や清らかな水の流れがなくなれば、生き物のすみかが失われるばかりでなく、私たちが住みにくくなり、みずみずしい感性や豊かな想像力などを失うことになりかねません。人間が将来にわたって健やかな暮らしを送っていくためにも、大切なものであり、子孫に伝えていかなければなりません。

2 自然をまもる

地域の自然の特質や周囲の開発の状況などから、その自然環境を守ることが必要とされる地域等は北海道自然環境等保全条例に基づき、環境緑地保護地区や学術自然保護地区に指定されています。これらの地区の区域内において、一定規模以上の建築物を新築・改築・増築する場合や宅地を造成する場合、土石を採取する場合などには道知事に対する届出が必要になることがあります。これに対し、道知事は必要な限度において、届出に係る行為を禁止したり、制限したりすることができます。

1) 環境緑地保護地区

市街地及びその周辺地のうち、環境緑地として維持又は造成することが必要な地区を道知事が環境緑地保護地区として指定しており、北広島市においては、4ヶ所が指定されています。

表9-1 環境緑地保護地区

名 称	指 定 区 域	面 積	備 考
西の里環境緑地保護地区	西の里 86 他 25 筆	約 22ha	市街地周辺地及び道路沿地の環境緑地として維持することが必要な樹林地の保護
島松環境緑地保護地区	島松 1 他 17 筆	約 58ha	
富ヶ岡環境緑地保護地区	富ヶ岡 471 の 1 他 6 筆	約 12ha	市街地周辺地の環境緑地として維持することが必要な樹林地の保護
南里環境緑地保護地区	富ヶ岡 683 他 12 筆	約 41ha	

指定年月日：昭和 47 年 3 月 25 日

2) 学術自然保護地区

動物の生息地、植物の植生地及び地質鉱物の所在地のうち、学術上価値のあるものとして保護することが必要な地区を道知事が学術自然保護地区として指定しており、

北広島市においては 2 ヶ所が指定されています。学術自然保護地区内においては、植物の採取、動物や鳥類の卵の捕獲、岩石の採取、火入れ等の行為が禁止されています。

表 9 - 2 学術自然保護地区

名 称	指定地域	面 積	備 考
椴山学術自然保護地区	国有林札幌事業区 66 林班い 1 小班	約 6ha	トドマツ純林生育地の保護
原々種農場林学術保護地区	西の里 (国有地の一部)	約 49ha	野幌台地の原植生としての 針広混交林生育地の保護
指定年月日：昭和 47 年 3 月 25 日			

3 自然とのふれあい

優れた自然の風景に触れて、そのすばらしさを体験することは、私たちの心に大きな安らぎと深い充実感を与えてくれます。このような自然を大切にまもるとともに、誰もがその自然と触れ合うことができるように自然公園の制度が設けられています。

1) 道立自然公園

北広島市では、55・56 林班(国有林)の全域と西の里の一部(市有地・民有地)が「道立自然公園野幌森林公園」として、指定されています。

道立自然公園内で、自然を損なうおそれのある行為、例えば、立木の伐採、土石の採取、建物などの工作物の設置等については、法律や条例により規制されていて、許可や届出が必要となっています。

表 9 - 3 道立自然公園指定区域

指 定 区 域	区 域 の 区 分	面 積	備 考
55 林班(区域一円)	第 3 種特別地域	約 40ha	国 有 林
56 林班(区域一円)	第 1 種特別地域	約 48ha	国 有 林
西の里の一部	市有地	約 1ha	
	民有地	約 27ha	
備考			
1 区域の区分			
第 1 種特別地域：特別地域のうちで風致を維持する必要性が最も高い地域であって、現在の景観を極力保護することが必要な地域			
第 2 種特別地域：第 1 種特別地域及び第 3 種特別地域以外の地域であって、特に農林漁業活動についてはつとめて調整を図ることが必要な地域			
第 3 種特別地域：特別地域のうちで風致を維持する必要性が比較的低い地域であって、特に通常の農林漁業活動については風致の維持に影響を及ぼすおそれが少ない地域			
普通地域：道立自然公園のうち特別地域に含まれない区域			
2 55・56 林班は江別市にもまたがっています。上記の面積は、それぞれの林班のうちの北広島市内部分の面積です。			
3 指定年月日：昭和 43 年 5 月 15 日			

4 鳥獣保護のために

北広島市は、自然環境に恵まれ、多くの動植物が生息しています。動植物にとって、住みやすい環境を守ることは、私たち人間にとっても快適で良好な生活環境を守ることに繋がります。

鳥獣の保護・繁殖のため、法律により鳥獣保護区が設けられています。また、狩猟できる鳥獣の種類や狩猟の方法、狩猟を行うための免許制度などが定められています。

1) 鳥獣保護区

野生鳥獣の保護・繁殖を図るため、植生・地形が鳥獣の生息に適し、かつ鳥獣の生息密度の高い地域やタンチョウなどの特定鳥獣の生息地などが鳥獣保護区に指定されています。また、鳥獣保護区のうち鳥獣の保護、繁殖のため特に必要な区域は特別保護地区に指定されています。

北広島市では、55 林班の全域と西の里の一部（市有地・民有地）が「野幌鳥獣保護区」に、56 林班の全域が「野幌鳥獣保護区特別保護地区」に指定されています。56 林班の中には「サギの森」と呼ばれるアオサギの繁殖地があります。

鳥獣保護区の中では、鳥獣の捕獲や殺傷が禁止されています。また、特別保護地区の中で、立木の伐採や工作物を設置する場合などには許可が必要になることがあります。

アオサギ

日本のサギ類の中では最も大きく、トビよりもやや大きめの鳥です。北海道では夏鳥で、大きな樹木のある林で集団繁殖し、繁殖地としては、野幌原生林・網走湖畔・釧路湿原などが知られています。水田、湿地、川、湖沼、干潟等において、魚やカニなどを採って食べます。

表 9 - 4 鳥獣保護区

指 定 区 域		区 域 の 区 分	面 積	備 考
55 林班（区域一円）		鳥 獣 保 護 区	約 40ha	国 有 林
56 林班（区域一円）		特 別 保 護 地 区	約 48ha	国 有 林
西の里の一部	市有地	鳥 獣 保 護 区	約 1ha	
	民有地		約 27ha	
備考				
1 55・56 林班は江別市にもまたがっています。上記の面積は、それぞれの林班のうちの北広島市内部分の面積です。				
2 指定期間：				
昭和 44 年 10 月 1 日から昭和 60 年 9 月 30 日まで（国設鳥獣保護区）				
昭和 60 年 10 月 1 日から平成 17 年 9 月 30 日まで（道設鳥獣保護区）				

2)野鳥観察会

北広島市では、自然環境をもっと身近に感じてもらうために、毎年自然保護監視員等を講師として、野鳥の観察会を実施しています。

表 9 - 5 平成 13、14 年度の野鳥観察会で姿や鳴き声を確認した鳥類一覧表

目 名	科 名	種 名	目 名	科 名	種 名																		
カッコウ目	カッコウ科	ツツドリ	スズメ目	ハタオリドリ科	ニュウナイスズメ																		
カモ目	ガンカモ科	マガモ		スズメ目	ヒタキ科	アカハラ																	
キツツキ目	キツツキ科	アカゲラ				スズメ目	ヒタキ科	ウグイス															
		コゲラ						スズメ目	ヒタキ科	エゾムシクイ													
		ヤマゲラ								スズメ目	ヒタキ科	オオルリ											
		アトリ科										イカル	スズメ目	ヒタキ科	キビタキ								
カワラヒワ	スズメ目														ヒタキ科	クロツグミ							
																エナガ科	スズメ目	ヒタキ科	コマドリ				
カラス科		カケス										スズメ目				ヒタキ科			コルリ				
		ハシブトガラス																	スズメ目	ヒタキ科	センダイムシクイ		
																					ハシボソガラス	スズメ目	ヒタキ科
シジュウカラ科		シジュウカラ			スズメ目																ヒヨドリ科		
		ハシブトガラ					スズメ目														ホオジロ科		
		ヒガラ							スズメ目												メジロ科		
		ヤマガラ									タカ目										タカ科		
セキレイ科		キセキレイ									ハト目			ハト科							キジバト		
											6 目			15 科	32 種								

5 自然環境保全に関する施策

1)自然環境調査

北広島市の自然環境の保全と利用に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基礎資料把握のため、平成 12(2000)年度に植生分布や野生生物等の総合的な調査を実施しました。

この調査により確認された動植物の種数及び着目種は、表 9 - 6 のとおりです。

今後、この貴重な自然環境を保全していく意識を育て、またまちづくりにおける自然環境の位置付けや開発行為における自然環境保全の方向性を検討する基礎資料として利活用していきます。

なお、調査結果を基に、パンフレット『北広島の自然』を作成し、市民の自然環境保護意識の向上や自然環境保護思想の普及啓発を図っています。

表 9 - 6 自然環境調査結果

分 類	確 認 種	確認された着目種
植 物	100 科 537 種	エゾノミズタデ・オオウメガサソウ・エゾナミキソウ・エゾノカワヂシャ・タヌキモ・ミズアオイ・ヒメウキガヤ・タマミクリ・キンセイラン・サルメンエビネ
哺乳類	5 目 8 科 8 種	
両生類	1 目 2 科 3 種	
は虫類	1 目 2 科 3 種	
鳥 類	11 目 29 科 76 種	ヒシクイ・オジロワシ・オオタカ・ハイタカ・チゴハヤブサ・エゾライチョウ・オオジシギ・ヨタカ・カワセミ・クマゲラ
昆虫類	13 目 156 科 893 種	キタクロオサムシ・オオルリオサムシ・ケマダラカミキリ・ネグロクサアブ・ゴマシジミ・ヒョウモンチョウ
魚 類	6 目 8 科 17 種	スナヤツメ・ヤマメ・マルタウグイ・エゾホトケイバラトミヨ・エゾトミヨ・ハナカジカ
甲殻類	1 目 2 科 2 種	ニホンザリガニ
底生生物	16 目 38 科 56 種	モノアラガイ
備考 「着目種」とは、北海道レッドデータブック等のリストに掲載されているものや天然記念物に指定されているものをいう。		

2) 自然保護監視員の配置

環境緑地保護地区などの管理・監視等を行い、自然環境等の保全を図ることを目的として、北海道自然環境等保全条例に基づき、北海道知事より自然保護監視員が任命されています。

表 9 - 7 自然保護監視員

氏 名	監視担当区域	年間巡視回数
森 下 徹	西の里・島松・富ヶ岡・南里環境緑地保護地区 椴山・原々種農場林学術保護地区	35 日間

(任期：平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

3) 鳥獣保護員の配置

「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」に係る業務及び鳥獣の生育状況等に関する調査等を行うために、北海道知事より鳥獣保護員が任命されています。

表 9 - 8 鳥獣保護員

氏 名	監視担当区域	年間巡視日数
山 崎 秀 雄	北広島市一円	47 日間

(任期：平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

6 自然環境保全制度の体系

図 9 - 1 自然環境保全制度の体系図

